

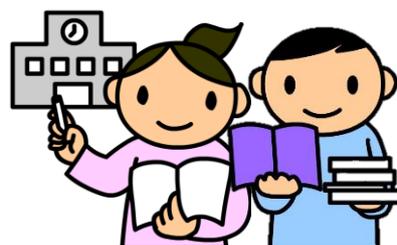
# 研究研修部だより 第1号

都立品川特別支援学校 令和4年9月27日(火)発行

校長 松井 栄人 研究研修部主任 小野寺 泰子 担当 串田 真澄

研究研修部は、本校の掲げる学校教育目標を実現させるべく、教員の指導における専門性向上のため、研究と研修を推進しています。

私達教員は、以下のような研究・研修に日々取り組んでいます。



## 本校で実施している研究・研修

### 校内研究

校内の全職員が、現状の教育課題を達成するために、共通のテーマを設定し、計画的・組織的に取り組んでいます。

今年度は「学習指導要領に基づくキャリア発達の育成～年間指導計画の再考～」と題して、新しい時代に必要な力を育成できるよう授業内容の検討を行っています。

### 授業アドバイザー

臨床発達心理士、療育機関、大学等の専門的な知識のある方々に授業を見ていただき、アドバイスを受けます。

教員は自身の授業を振り返り、授業改善をして、児童生徒へのより良い指導・支援を行います。

### 授業者サポート研修

本校には、若手教員が多くいます。教科の指導、生徒指導などの専門的な知識・技能の定着及び実践的指導力の向上を図れるよう、学年の教員間で若手教員の授業について話し合い、人材育成に努めています。

### 夏季研修会

特別支援学校教員としての専門的な知識の向上を図るため、摂食や教材作成等の高い専門性をもつ講師を本校にお招きして、教員向けに研修会を実施して知識の研鑽に努めています。

## ■ ■ 夏季研修会を開催しました ■ ■

夏休み期間中に、校内研修会を行いました。  
今年度は5つの内容で実施しました。  
研修会の内容や受講者の感想を御紹介します。

1. 情報教育研修会
2. 太田 Stage 評価研修会
3. 摂食研修会
4. 自閉症研修会
5. 認知発達研修会

### 1. 情報教育研修会

児童生徒に配布された iPad が授業に用いられるようになって1年が経過しました。この1年の取り組みについて、授業や休み時間などで児童生徒が自主的に取り組めるアプリや実際に授業で使用している様子などを教員間で情報共有を行いました。

中学部の国語数学の授業では、個別課題学習での活用の様子が紹介され、授業展開の面白さが感じられました。

### 2. 太田 Stage 評価研修会

講師 全国療育相談センター 鈴木ひろみ先生

本校で実施している太田 Stage 評価について、実施方法や実施時の注意点、アセスメント結果を通じた実態把握について学びました。

「Stage ごとの具体的な目標が分かり、課題の準備の手掛かりになった。」「評価基準が少し変わったことも分かってよかった。Stage に応じた指導・支援方法を考えて対応していきたい。」などの感想がありました。

### 3. 摂食研修会

講師 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士  
阿部晴美先生

摂食・嚥下機能について学習しました。学齢期に嚥んで食べる経験を積むことが、老年期の誤嚥を防ぐことにつながる等、摂食機能の発達的重要性について学びました。食べる動作が姿勢、体幹と全身の動きが全て結びついて正しく行われるなど、身体面からも考える機会となりました。上肢／手指機能の発達のための取り組み易い課題の提案など、今後の授業に活かせる内容でした。

### 4. 自閉症研修会

講師 臨床発達心理士 河村智子先生

自閉症児の認知・行動の特性について学び、様々な視点から行動問題の背景を探り課題解決を図る方法について研修を行いました。

「『△△しない』ではなく『〇〇する』など行動しやすい目標を立て、できた経験を増やす指導を心掛けたい。」「同時処理、継次処理という認知処理様式に応じた指導の重要性を改めて感じた。」などの感想がありました。

### 5. 認知発達研修会

講師 合同会社学習室クレメント 富岡康一先生  
アセスメントでの実態把握の結果に基づいた、国語算数／国語数学の授業におけるねらいと重点課題、指導における留意点について学びました。

誤学習をしないためのスモールステップでの目標設定や、個別や集団学習での成功体験が自己肯定感を高めることにもつながるお話など、児童生徒が分かりやすい授業づくりについて、考えを深められる内容でした。

